科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位 (時間)	科目責任者
小児看護学援助論	2年次 後期	必修	講義	1単位(30時間)	山口 貴子 ※

授 業 概 要

健康障害が子どもの成長・発達や子どもと家族の生活に及ぼす影響について学ぶ。また、小児期に多い疾患を理解し健康障害のある子どもとその家族の看護について学習する。

到 達 目 標

- 1. 心身障害のある子どもと家族の看護について述べる。
- 2. 小児科外来における看護,入院が必要な子どもと家族の看護について述べる。
- 3. 小児期に多い症状と疾患をもつ子どもと家族の看護について説明する。
- 4. 急性期の子どもや手術を受ける子どもと家族の看護について述べる。
- 5. 終末期にある子どもと家族の看護について述べる。

実務経験のある教員

山口 貴子:看護師・養護教諭としての経験をふまえ、小児看護について教授する。

口	学 習 内 容	担当教員
1-2	1. 心身障害のある子どもと家族の看護	山口 貴子 ※
	1) 発達障害児	
	2) 重症心身障害児 (医療的ケア児含む)	
3-4	2. 子どもの状況・環境における看護	
	1) 外来における子どもと家族の看護	
	2) 入院が子どもと家族に及ぼす影響と看護	
5-8	3. 子どもに起こりやすい症状と看護	
	1)不機嫌・啼泣	
	2) 痛み	
	3) 発熱、下痢、嘔吐、脱水	
	4) 呼吸困難、チアノーゼ	
	5) けいれん	
9-14	4. 子どもに多い疾患をもつ子どもと家族の看護	外部講師
	1)ファロー四徴症、口唇口蓋裂	
	2) 急性リンパ性白血病	
	3) ネフローゼ症候群	
	4)股関節脱臼	
15	5. 終末期にある子どもと家族の看護	
	1) 発達段階での子どもの死のとらえかた	
	2) 子どもの死を看取る家族への看護	

学 習 方 法

講義 演習 グループワーク

評 価 方 法

科目終了試験 課題レポート

先 修 科 目

なし

教科書、参考書

〔教科書〕

系統看護学講座 専門分野 II 小児看護学 [1] 小児看護学概論・小児臨床看護総論

奈良間 美保 他 医学書院

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学〔2〕 小児臨床看護各論 奈良間 美保 他 医学書院